

平成28年度事業計画

＜運営方針＞ 県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業及び介護予防等の支援に関する事業を行い、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

あいち健康の森健康科学総合センターにおいて、健康づくりのための健康度評価、講習・相談・指導等を行う。

1 健康度評価事業

個人別に生活習慣、健康状態、体力、栄養バランス等の状況をチェックし、その人の健康状態を総合的に評価し、効果的な生活習慣改善処方提案するとともに、生活習慣改善に向けたアドバイスをを行う。

- (1) 簡易コース 11,375人
身体計測、生活習慣問診（簡易）、体力チェック（簡易）
【高校生以上】踏み台昇降、長座体前屈、上体起こし
【60歳以上】10m歩行、長座体前屈、握力、開眼片足立ち
- (2) Aコース 2,600人
診察、血液検査、血圧、身体計測、安静時・運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細）、体力チェック（精密）
- (3) Bコース 1,400人
Aコース＋X線骨密度測定、歯科検査、尿検査
- (4) 総合コース（一般、*アスリート）170人
Bコース＋血圧脈波検査、頸動脈エコー、肺機能検査、内臓脂肪面積、体組成計（体幹・四肢別）
*アスリートコースでは呼気ガス測定、サイベックスを実施
- (5) フォローアップコース 1,325人
診察、血液検査、血圧、身体計測、生活習慣問診（詳細）
- (6) I（医療連携）コース 125人
主治医の紹介状がある方を対象
診察、運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細）

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した生活習慣改善処方を提案するとともに、実践・評価を目的とした教室等を開催する。

(1) 健康づくり教室

健康に関する知識ときっかけを提供し、個々に目標を立てて健康づくり手法の習得を図る。

- ア 1日実践クラス 4,850人
健康度評価を実施後、実践指導をする教室。
企業・市町村のほか、希望の日時に好みのプログラムを選択可能な「日帰りマイプランコース」も実施する。
- イ 健康カレッジ（通所型） 215人
メタボリックシンドローム改善・介護予防などのニーズに合わせて選択できる13コースの教室を実施する。
- ウ 宿泊型健康づくりプラン 82人
1泊2日型、2泊3日型など糖尿病等の改善を目的とした宿泊型新保健指導教室を実施する。また、旅行気分健康づくりを楽しみたい方の教室も実施する。
- (2) 気軽に健康づくり教室 7,700人（650教室）
運動プログラムとしては、新たにレクリエーションスポーツを実施する元気アップ教室を導入。引き続き、子育て世代に対応する託児付き教室、アドバンスリーダーが講師を務めるスキルアップ教室等を実施する。他に特別栄養教室を継続的に実施する。
- (3) トレーニング室の運営 63,000人
トレーニング室は、健康な方ばかりではなく、高齢者や有疾患者などリスクを保有する方でも安心・安全に運動できるよう、医師、保健師、健康運動指導士等の専門職が支援している。
- 3 指導者養成研修事業
地域、職域に根ざした健康づくり施策の実現のため、指導者の養成・研修事業など活動の支援を行う。
- (1) 健康づくり指導者セミナーの開催
「健康日本21あいち新計画」の推進に向けて、必要な知識・技術を身につけた指導者を養成し、健康づくり事業が円滑、効果的に推進されることを目的に実施する。
- ア 行政セミナー 1回（2日）
市町村・保健所等の職員を対象に実施する。
- イ 企業セミナー 1回（2日）
県内企業の管理者、企業において従業員の健康管理に従事する者等を対象に実施する。
- (2) 健康づくりリーダーバンク登録研修会（昭和62年より開始）
地域の身近な健康づくりのボランティア養成を目的として実施する。
- ア 標準コース 1回（8日）
県内在住者(18歳以上)で、健康づくり事業に積極的な活動を希望し、ボランティア活動に理解と関心のある方を対象に実施する。
- イ アドバンスコース 1回（3日）

健康づくりリーダーとして実践、経験を積んだ方を対象に、地域における健康づくりリーダーの指導者を養成する。

- (3) 健康づくりリーダー再教育研修会 6回
継続的な健康づくりに関する知識・技術を学習する機会として実施する。
- (4) 健康づくり指導者との連絡会議の開催 2回
健康づくりリーダー、アドバンスリーダーが市町村、保健所職員と相互の連絡を密にし、健康づくりが推進されることを目的に実施する。

4 研究開発事業

新しい健康づくり手法の開発や指導者養成プログラムの開発を実施するとともに、全国で開催されている学会において成果を発表するなど、地域社会への還元を行う。研究期間は平成27年度からの3年間であり、今年度は2年目として介入研究を実施する。

- (1) 「メンタルヘルス不調者に対する運動プログラムの普及と支援体制の整備」

平成27年度は、企業におけるメンタルヘルス対策の実態を把握するため、事業所や健保組合に対し書面調査並びに訪問によるヒアリングを実施した。今年度は、企業や医療機関との連携により支援体制を整え、過去の研究事業（平成24～26年度）から得られた知見を活かした介入研究を行う。メンタルヘルス不調者に対する運動介入の効果について、科学的指標をもって検証する。連携体制をもとに実施したプログラムの効果性と汎用性を検討し、今後の普及につなげていく。

- (2) 「若年女性（痩せ）に対するソーシャルマーケティングの検討」

平成27年度は文献検索を行い、過去に行われている若年女性（痩せ）に関わる研究内容とその結果について調査し、介入方法（運動・食事・体型認識等）を検討した。今年度は、企業の協力を得て20～45歳かつBM18.5kg/m²未満の女性を募集し、介入プログラムを実施する。

5 支援指導事業

地域・職域の健康づくり事業の支援や「健康日本21あいち新計画」の推進に基づく事業への相談支援、施設内外において団体等の要望に応じた支援指導を行う。

- (1) 相談支援指導 550回
地域・職域の健康づくり事業を支援するため、実施主体者に対して企画運営等の相談に応ずる。
- (2) 施設外支援指導 90回
生活習慣病予防等の推進のため、地域・職域に対し指導者又は指導チームを派遣し、健康講話、運動実技指導、体力チェック等を行う。
- (3) 施設内支援指導 330回

あいち健康の森健康科学総合センターの利用団体に対し、要望に応じた講義等を実施する。簡易健康度評価を活用した団体では、運動プログラムにも対応する。

6 教育普及事業

各世代に対して幅広く健康づくりの普及啓発を図るため、各種事業を通じて、知識の習得や最新の健康情報を提供する。

(1) 健康公開講座の開催 6回

一般県民を対象に「健康日本21あいち新計画」の普及啓発を目的として、生活習慣病予防や健康長寿を推進する系統的な講座を開催する。

(2) 教育プログラム（健康科学教室）の開催 12回

小中学生やその家族を対象に、健康に関するテーマを分かりやすく参加体験型で提供する健康科学教室を開催する。

(3) 学校教育支援事業 50回（出張講義形式）・50回（健康科学館内）

主に小中学校における総合的な学習や学校保健委員会等と連携し、児童・生徒の健康づくりを支援するため、こころやからだに関する各種テーマから健康教育を実施し、次世代の健康づくりを推進する。

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、健康増進施設及び健康関連団体との連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有するため、下記の会議等を開催する。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携 1回

あいち健康の森健康科学総合センターの健康づくり事業や口腔保健事業に関する情報を歯科医師会等と意見交換し情報を共有する。

(2) 健康増進施設連絡会議の開催 1回

公・民営の健康増進施設の管理者や指導者、スポーツ課や健康課の行政職員を対象とする。「健康日本21あいち新計画」を推進するため、県民が運動しやすいまちづくりについて情報交換・ネットワークの構築を図る。

歯科・口腔保健事業に関する事業計画（再掲）

I 健康プラザ事業

- 1 健康度評価事業 1, 570人
Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定実施
- 2 健康づくり教室事業 1, 615人
一日実践クラス、健康カレッジ（通所型）教室での講義・実習担当
- 3 指導者養成研修事業 92人
(1) JICA研修（愛知学院大学 嶋崎先生講義「歯周病予防と健康」）
(2) 健康づくりリーダーバンク登録研修
（歯科衛生士講義「お口の中の健康づくり」）
- 4 支援事業 80人
(1) 市町村（北名古屋市）の健康づくり事業
(2) 来館（簡易健康度評価、見学等）団体
- 5 教育普及事業
(1) 定期刊行物原稿 1件
(2) ホームページe-ニュース 1件
(3) エデュケーションスタジオ（クイズコーナー）
(4) 展示解説チラシ「もっと知ろうよシリーズ 歯のはたらき」
- 6 ネットワーク事業
ネットワーク推進検討会議（近隣地区の3歯科医師会）

II 介護予防等支援事業

- 介護予防リーダー養成研修会（歯科衛生士講義「口腔機能向上」）
80人

II 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

健康づくりに関する事業受託、講演会・教室等への講師派遣、技術的支援、相談事業、実践活動に対する助成等の教育啓発事業を通じて、健康づくりの実践を幅広く支援事業を行う。

1 愛知県健康づくり受託事業

愛知県からの委託を受けて、健康づくりを効果的に推進するための指導者を養成する研修会を開催する。

(1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・保健指導に必要な知識・技術等を段階別に応じた研修を実施する。

ア 基礎編・技術編 1回(2日)

特定健診・保健指導に携わる方を対象に実施

イ 計画評価編 1回(1日)

特定健診・保健指導の計画・評価に携わる方を対象に実施

(2) 学童期から思春期の生活習慣病研修(肥満・糖尿病を中心に) 2回

小・中・高等学校、特別支援学校等の職員を対象に実施

(3) 市町村健康づくり技術支援事業 3市町村

市町村が実施する健康づくり事業や健診等データ分析のほか、市町村健康増進計画の評価及び策定、生活習慣病予防や介護予防の推進に向けた市町村支援を行う。

2 市町村等健康づくり受託事業

県内の市町村等からの委託を受けて、健康づくりを効果的に推進するための指導者を養成する研修会を開催する。また、健康増進施設における技術的支援の実施及び健康づくり事業に積極的に取り組む団体等へのコンサルテーション事業を行う。

(1) 北名古屋市

北名古屋市健康ドームの元気測定室及びトレーニング室の運営を行うほか、メタボリックシンドロームの改善やその予防を目的とした教室や、高齢者を対象とする運動機能の改善・QOLの向上・閉じこもり予防を目的とした運動教室を運営する。さらに、糖尿病の重症化予防対策として、保健センター、医療機関、あいち健康の森健康科学総合センターが連携し、糖尿病治療者を対象とした糖尿病予防教室を運営する。

(2) 刈谷市

刈谷市げんきプラザトレーニング室の運営のほか、げんき度測定、運動教室等を開催する。また、「健康日本21かりや計画」の推進を支援するために、あいち健康の森健康科学総合センターで積み重ねたエビデンスも活用し、刈谷市民の健康状況を踏まえた提案、助言を行う。

(3) 東海市

「健康・生きがい連携推進プラン」を推進するにあたり、事業展開に対する助言、知識・技術の提供を行なうなど総合的に支援する。

また、東海市が市民の運動実践と良い食生活の実践に取り組むための拠点として位置づける、しあわせ村トレーニング室において、当該地域における有疾患者が安心して運動できる場を整備するとともに、各人の健康状態に合わせた運動指導を行う。

(4) 蒲郡市

蒲郡市ヘルスケア基本計画策定協議会に参画し、蒲郡市ヘルスケア計画の推進を支援する。また、「健康がまごおり21第2次計画」に基づき、実施される各施策への助言・支援を行う。

(5) みよし市健康度評価（仮称）支援事業

医療費の適正化と生活習慣病発症予防・重症化防止を目的に、主体的な健康づくりを安心・安全に実践できるよう個人の健康状態に合わせた専門的な支援が受けられる、健康度評価システム（仮称）構築に関するプログラム作成支援を行う。

(6) 美浜町

これまでに養成した「美浜町健康づくりボランティア」のフォローアップ及び、男性を中心とした健康づくりボランティア養成を行う。

3 厚生労働科学研究委託費事業

(1) 糖尿病腎症重症化予防プログラム開発のための研究

国では「健康日本21（第二次）」において、糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少を数値目標として掲げ、血糖値の適正な管理、治療中断者の減少等为目标とした取り組みを進めている。本研究では、全国どこの自治体でも実施可能な糖尿病腎症予防プログラムの開発・普及を目標とする。国保一後期高齢者医療広域連合の連携により長期的にデータを収集する仕組みを検討、将来的に本プログラムの評価が可能な体制を構築する。

(2) 生活習慣病予防のための宿泊を伴う効果的な保健指導プログラムの開発に関する研究

研究班による実証事業および試行事業者の支援から得られた経験や知見をもとに、宿泊型保健指導プログラムを企画・運営するために必要な体制や連携、保健指導者の確保等、標準的な宿泊型保健指導プログラムに盛り込むべき内容について検討する。

効果評価としては、健診データの追跡に加え、宿泊プログラムをタイプ別にして分析する、参加者の参加目的や宿泊施設の形態（喫煙の可否等）、観光資源の活用度合いの面、自治体型、都市近郊型、リゾート型などプログラム型ごとからも比較するなど、多方面からの検討を行なう。

4 健康づくり実践活動・研究に対する助成事業

健康づくり活動を推進している個人・グループの実践活動・研究に対して行った助成事業の報告会を実施する。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

医療機関の研修医（3病院）・栄養（9大学）・看護（5大学）・体育系大学（6大学）等の実習生、約650人を受け入れる予定

(2) JICA（独立行政法人国際協力機構）研修

開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や、応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースを実施する。

12か国から12人を受入れ予定

（フィジー、キリバス、スーダン、ミャンマー、バングラデシュ、インド、スリランカ、クック諸島、ガーナ、ウズベキスタン、ナウル、トンガ）

6 健康科学館特別展示事業

子ども向けの健康づくりに関する知識普及を目的として、各種イベントの実施及び企画を行う。

Ⅲ 特定健診・特定保健指導事業<公益目的事業3>

特定健診や特定保健指導事業等を行い、生活習慣病等予防の先駆的役割を果たす。

1 特定健診 40人

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診を行う。

2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が高く期待できる人に対し、保健指導を行い、生活習慣を見直すサポートを行う。

積極的支援 2,350人、動機付け支援 1,770人

<主な受託予定医療保険者>

- ・共済組合……………地方職員共済組合愛知県支部、警察職員共済組合愛知県支部他、集合契約参加予定医療保険者
- ・企業健保……………デンソー関連企業、愛知県信用金庫、カリモク、アイシンAW、アドヴィックス、三越、愛知製鋼、全農サイロ、アイドリームサポート他、集合契約参加予定医療保険者、健康保険組合連合会愛知連合会加盟団体

- ・市町村国保……………常滑市、北名古屋市、東浦町、津島市、蒲郡市、
弥富市
- ・協会けんぽ……………愛知県支部

3 データヘルス計画支援事業

市町村、企業の保険者が、レセプト・健診情報等のデータ分析に基づき、保健事業を **PDCA** サイクルで効果的、効率的に実施するための計画を策定、実施するにあたっての支援を行う。

IV 健診・検査事業<公益目的事業4>

生活習慣病予防を中心とした検診事業及びがん、結核検診事業等を実施し、それらに関する各種情報を活用、公開することにより健康増進の向上を目的とする事業を行う。

1 普及啓発事業

がん、結核・生活習慣病に関する正しい知識の普及及び検診による早期発見の重要性を広め、検診受診率向上のために、各種事業を実施する。

(1) 知識普及

「がん征圧月間（9月）」「結核予防週間（9月24日～30日）」を中心に、公益財団法人日本対がん協会及び公益財団法人結核予防会と共同し、ポスター、パンフレット等の配布及びイベント会場において、乳がんの無料検診などを実施する。

また、複十字シール運動、結核・肺がん等に関する刊行物の斡旋などを実施し予防知識の普及啓発を図る。

(2) がん検診・予防の作文及びがん予防スローガンの募集

がん検診・予防についての作文及びがん予防スローガンを募集し、入賞作品について掲載した作品集を作成し、配布することでがん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を行う。

(3) がん検診従事者講習会

愛知県からの委託を受けて、がん検診に従事している技術者を始めがん検診の実施担当者等を対象として、技術の向上及び検診精度の向上等を目的とする講習会を開催する。

年4回

2 がん検診事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施する。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診	26,270人
イ 大腸がん検診	11,910人

- (2) 婦人がん検診
 - ア 子宮がん検診 12,320人
 - イ 乳がん検診 8,630人
- (3) 肺がん検診
 - ア 肺がん読影 23,830人
 - イ 喀痰細胞診検査 590人
- (4) その他のがん検診
 - ア 前立腺がん検診 1,490人
 - イ その他がん検診 5,970人

3 結核・生活習慣病検診・特定健診事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、結核検診及び生活習慣病検診、特定健診等を実施する。

- (1) 結核検診
 - ア 間接撮影 61,900人（うち、所内 1,300人）
 - イ 直接撮影 18,790人（うち、所内 1,080人）
 - ウ 接触者検診 10回
- (2) 生活習慣病検診
 - 延べ260,630人（うち、所内 14,000人）
- (3) その他の検診
 - ア 身体計測 39,050人（うち、所内 2,250人）
 - イ 聴打診 30,210人（うち、所内 1,840人）
 - ウ その他の諸検査 25,550人（うち、所内 930人）

4 診療所事業

巡回健診の他に所内健診の手段として、各種健康診断、人間ドック、精密検査を行う。また、福島県県外避難者の健康調査、水俣病の健康不安者フォローアップ健診等、公衆衛生の向上を目的とした事業を実施する。

5 検査事業

結核菌の検査を、県内の医療系の大学からの依頼により実施し、結核に対する感染の有無を判定する。

QFT（クオンティフェロン）検査 400件

V 先天性代謝異常等検査事業＜公益目的事業5＞

愛知県と名古屋市からの委託を受けて、母子保健事業の一環として、愛知県内すべての新生児を対象に先天性代謝異常等の疾病を早期に発見し、早期に治療を行うことを目的としたマス・スクリーニング検査を実施する。

先天性代謝異常等検査 70,000件

VI 介護予防等支援事業<公益目的事業6>

愛知県からの委託を受けて、介護予防等事業の効果的な推進を専門的な立場から支援する「あいち介護予防支援センター」を運営する。

介護保険法制度が施行され15年が経過し、平成18年度には介護予防の導入等のさまざまな改正がなされた。平成27年度からは第6期がスタートし、地域包括ケアシステムの推進と動いていくこととなった。平成26年6月に医療・介護総合推進法が成立され、介護保険法も大きく改正され、新たに「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」の取組等住民の生活を重視した事業が始まることとなった。

「あいち介護予防支援センター」は、それらを踏まえ研修会や技術支援をとおして地域包括支援センターや行政職員等人材育成や情報提供等を行う。

1 人材育成事業

介護予防リーダーの養成、地域包括支援センター職員等の研修を実施し、介護予防事業等の推進に必要な人材の育成を図る。

- (1) 介護予防リーダー養成 1回
- (2) 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者養成 2回
- (3) 地域包括支援センター職員研修2回（新任期、現任期各1回）
- (4) 新しい総合事業対応研修 1回
- (5) 高齢者虐待防止・対応研修 2回（尾張地区、三河地区各1回）

2 相談・技術的支援事業

相談対応、助言等専門的な知識・技術の普及のため、これまでに開発した介護予防プログラム（平成22年度：運動器の機能向上、平成23年度：口腔機能向上、平成24年度：栄養改善、平成25年度：介護予防事業評価、平成26年度：介護予防事業のためのマネジメント事例集、平成27年度：新しい総合事業に対応した介護予防事業プログラム）の見直し・修正等を行ったうえで、それを用いて、市町村等へ技術的支援を行うと共に、高齢者虐待対応マニュアル（各論編）に則した、市町村における高齢者虐待防止の地域づくりを支援する。

3 普及啓発事業

一般県民を対象に介護予防フォーラムの開催等により介護予防事業等に関する知識の普及・啓発を行う。

4 情報収集・提供事業

介護予防事業実施状況調査等の実施により先進事例、具体的な技術・手法等情報収集を行うとともに、行政、地域包括支援センターの求めに応じて、情報交換及び市町村職員等のスキルアップを図る。

Ⅶ 健康科学総合センター指定管理共同体事業<その他事業1>

株式会社トヨタエンタプライズと共同事業体を構成し、あいち健康の森健康科学総合センターの診療所及び関連区域以外の各種事業を実施する。

平成28年度収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,597	5,597	0	
受取会費	2,520	2,520	0	
事業収益	750,741	766,460	△ 15,719	
受取補助金等	734,073	733,338	735	
受取助成金	4,350	10,412	△ 6,062	
受取交付金	456	456	0	
受取負担金	550	304	246	
受取寄付金	1,600	1,630	△ 30	
雑収益	8,083	7,919	164	
経常収益計	1,507,970	1,528,636	△ 20,666	
(2) 経常費用				
事業費	1,545,541	1,561,140	△ 15,599	
役員報酬	7,802	7,765	37	
給料手当	587,449	604,444	△ 16,995	
臨時雇用賃金	68,478	64,958	3,520	
退職給付費用	33,191	29,112	4,079	
福利厚生費	106,598	107,756	△ 1,158	
会議費	1,071	409	662	
旅費交通費	16,182	15,552	630	
通信運搬費	14,158	14,629	△ 471	
減価償却費	45,643	41,390	4,253	
備品購入費	801	548	253	
消耗品費	31,696	30,599	1,097	
修繕費	11,549	11,686	△ 137	
印刷製本費	12,914	14,779	△ 1,865	
燃料費	801	783	18	
光熱水料費	35,494	35,940	△ 446	
材料費	97,974	108,917	△ 10,943	
賃借料	104,772	108,951	△ 4,179	
保険料	1,412	1,578	△ 166	
手数料	16,552	18,113	△ 1,561	
広告宣伝費	33	33	0	
諸謝金	66,727	70,171	△ 3,444	
租税公課	57,289	51,374	5,915	
支払負担金	16,979	15,314	1,665	
委託費	171,549	168,657	2,892	
賞与引当金繰入	38,427	37,682	745	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
管理費	11,981	11,789	192	
役員報酬	3,062	3,152	△ 90	
給料手当	959	1,184	△ 225	
支払報酬	1,188	1,188	0	
福利厚生費	1,312	1,262	50	
会議費	53	51	2	
交際費	100	124	△ 24	
旅費交通費	193	215	△ 22	
通信運搬費	511	156	355	
減価償却費	51	0	51	
備品購入費	153	0	153	
消耗品費	264	272	△ 8	
印刷製本費	525	224	301	
賃借料	607	736	△ 129	
手数料	165	0	165	
諸謝金	80	0	80	
租税公課	1	0	1	
支払負担金	1,359	314	1,045	
委託費	1,172	2,722	△ 1,550	
賞与引当金繰入	226	189	37	
経常費用計	1,557,522	1,572,929	△ 15,407	
当期経常増減額	△ 49,552	△ 44,293	△ 5,259	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 49,552	△ 44,293	△ 5,259	
一般正味財産期首残高	492,695	536,988	△ 44,293	
一般正味財産期末残高	443,143	492,695	△ 49,552	
II 指定正味財産の部				
受取助成金	21,500	52,056	△ 30,556	
一般正味財産への振替額	△ 4,300	△ 10,412	6,112	
当期指定正味財産増減額	17,200	41,644	△ 24,444	
指定正味財産期首残高	421,144	379,500	41,644	
指定正味財産期末残高	438,344	421,144	17,200	
III 正味財産期末残高	881,487	913,839	△ 32,352	

平成28年度事業報告

＜運営方針＞県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業及び介護予防等の支援に関する事業を実施し、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

1 健康度評価事業

各人の健康度を、健康状態と生活習慣の両面から総合的にチェックし、処方を提案した。

コース名	受診者数
簡易コース	8,333人
Aコース	3,151
Bコース	1,196
総合コース	64
Fコース	1,405
Iコース	10
計	14,159

コース検査のオプションとして、眼底検査、脊椎X線検査、インスリン検査、尿定性検査、血液検査、心電図検査、頸動脈エコー検査、血圧脈波測定を延687人に実施。

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した処方を提案し、生活習慣の改善を目的とした各種教室を開催した。

(1) 実践指導コース

ア 1日実践クラスの開催

教室名	回数	参加者数
スタンダード	129回	2,588人
アップグレード	61	1,118
日帰りマイプラン	45	83
1日指導者養成講習	6	11
フォローアップ教室	35	310
通所型 追加教室講習	2	26
1日実践型 通信教室講習	110	1,058
計	388	5,194

イ 宿泊型健康づくりプランの開催

教室名	回数	参加者実数
1泊2日選べるマイプランコース	6回	12人
1泊2日 宿泊型新保健指導	9	138
計	15	150

※他に健康づくり関係での宿泊者47人

ウ 健康カレッジ（通所型）の開催

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
～血糖値が100をこえたら～ か・ら・だメンテ教室	1回	8回	10人	80人
～糖尿病改善～ か・ら・だメンテ教室	1	8	19	152
はっするマッスル倶楽部	1	8	2	16
はっするマッスル倶楽部(応用編)	1	8	6	48
東浦町筋力トレーニング教室	1	9	14	126
東浦町健康トレーニング教室	1	9	20	180
東浦町元気アップ教室	1	8	10	80
マイナス5歳! ?の美姿勢教室	1	7	14	98
サルコペニア予防教室	1	7	11	77
サルコペニア予防教室 (ステップアップ編)	1	7	8	56
東浦町介護予防教室マシンコース	6	2	12	24
東浦町介護予防教室レクコース	2	2	9	18
計	18		135	955

※1日実践クラス+通信講習+1日実践型クラス

3か月生活習慣改善教室	4	4	41	164
6か月生活習慣改善教室	4	7	30	210

(2) 施設の個人利用

ア トレーニング室の利用

区分	利用者数
トレーニング施設	67,065人

イ 気軽に健康づくり教室の開催

教室名	回数	参加者数
運動教室	742回	7,438人
健康教育講座（生活習慣病と栄養）	6	83
計	748	7,521

3 指導者養成研修事業

地域に根ざした健康づくりを実施するため、指導者の資質向上を図り、科学的な知識を持った指導者の養成を実施した。

(1) 健康づくり指導者連絡会議（リーダー連絡協議会運営委員会）

開催回数	12回
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	242人

(2) 健康づくりリーダーバンク登録研修

研修日数	8日間
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	88人（平成28年度登録者100人*）
総養成者数	2,739人*（総登録者2,417人*）

*：安城市研修分を含む

(3) 健康づくりリーダー再教育研修

開催回数	6回
開催場所	あいち健康プラザ、岡崎市体育館、北名古屋健康ドーム
内容	講義、実技指導
参加者数	566人

(4) 健康づくりアドバンスコース

平成17年度から、専門性を備えたリーダーの育成を目的に、アドバンスリーダーの認定を開始した。

認定委員会	1月24日
認定者	10人（申請者10人）（平成28年度末現在136人）
連絡会議	58人（平成29年2月15日）

(5) 愛知県健康づくりリーダー名簿の作成

作成部数	470部
配布先	各保健所、市町村、関係機関

(6) 健康づくり指導者セミナー

区 分	行政コース	企業コース
開 催 日	7月14日、12月7日	11月1日、2日
開 催 場 所	あいち健康プラザ	あいち健康プラザ
施 設 数	52 施設 (県機関 10、市町村 42)	61 企業
参 加 者 数	実 109 人、延べ 143 人	実 71 人、延べ 124 人
内 容	平成 30 年度に特定健診・特定保健指導制度が改訂予定であるため、2 回に分けて最新情報を伝えた。健康日本 21 (第二次) を推進するため、中間評価に向けて、対策を更に進めるための、講義、事例紹介、グループワークを実施した。	健康づくり対策を実行につなげていくことを目的に、健康経営、データヘルス計画、メンタルヘルス対策を中心に、健康づくりの最新動向や連携の必要性等を伝える講義、事例紹介、グループワークを実施した。

4 研究開発事業

今後の健康づくり施策を有効に展開していくため、研究テーマを設定し、平成 27 年度より 3 年計画で研究を実施した。

(1) 「メンタルヘルス不調者に対する運動プログラムの普及と支援体制の整備」

平成 28 年度は、運動施設や企業、医療機関の連携によるメンタル不調者への支援体制を整えるため、過去の研究事業 (平成 24～26 年度) から得られた知見を活かして、医療職が常駐しない運動施設においても、運動指導員が対応可能な手法を確立するため、メンタルヘルス不調者に対する運動介入及び、介入運動施設の運動指導員へ運動支援に対する調査を実施した。運動介入は、10 名の介入が終了した。平成 29 年度は、介入研究対象者の 6 か月後、12 か月後の評価と指導員を対象とした調査の結果の分析を行い、報告書、リーフレットを作成及び、研修会を行い、受入体制を整備していく。

(2) 「女性の健康に関する研究－生活習慣介入効果の検討－」

平成 28 年度は、20～45 歳、BMI ≤ 20.0 kg/m² の社会人女性 90 名を募集した。プログラム実施可能な 60 名を介入群、プログラム実施不可能な 30 名を対照群とし、介入群に対し、運動および食事介入を実施した。介入群のベースラインデータでは、筋肉量・骨格筋指数 (SM)・体力が低く、約 7 割が鉄・カルシウム摂取量が不足していた。対象者は、やせに関連する健康問題である体力低下、骨粗しょう症、貧血につながる可能性が考えられた。平成 29 年度は介入 6 か月後の終回評価を実施し、詳細な項目を検証する。介入により得た情報を、学会発表、報告書やリーフレットを作成し、情報を広く普及していく。

5 支援指導事業

職域・地域に対して、きめ細かな指導を実施し、職域・地域の健康づくり事業への支援を実施した。

(1) 相談支援指導

区 分	職 域	地 域	計
相談支援	192 回	994 回	1,186 回

(2) 施設外支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	46 回 3,751 人	48 回 6,939 人	94 回 10,690 人
栄養指導	4 405		4 405
休養指導	6 328		6 328
生活習慣病 予防指導	225 11,268		225 11,268
体力チェック			27 588
計			356 23,279

(3) 施設内支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	17 回 611 人	54 回 1,260 人	71 回 1,871 人
栄養指導	34 408	26 67	60 475
休養指導		3 54	3 54
健康教育	71 2,734		71 2,734
生活習慣病 予防指導	54 1,315		58 1,315
健康度評価簡易コース団体指導			152 4,442
計			415 10,891

(4) 視察の受け入れ

区 分	件 数	人 数
行政機関	12 件	93 人
健康関連施設・団体	3	7
地域団体	13	304
海外	5	93
計	33	497

6 教育普及事業

健康づくりの普及啓発を推進するため、健康公開講座、教育プログラム（健康科学教室）、出前講座などのさまざまな方法で働きかけを実施するとともに、最新の情報を提供した。

(1) 健康公開講座の開催

演 題	開 催 日	参加者数
糖尿病予防のための運動	6 月 19 日	284 人
中高年に多い眼の病気とその最新治療	7 月 16 日	278
足腰の痛みで悩んでいませんか ～ひざ関節・股関節・腰の病気～	8 月 20 日	345
健康寿命を延ばす ～毎日の食事の工夫～	10 月 15 日	291
介護の秘訣 ～あなたを助ける便利な道具と介護法～	11 月 19 日	206
のばせ！健康寿命 ～最新の取り組みからわかった 健康づくりのヒント～	12 月 17 日	312
計		1,716

(2) 健康科学教室の開催

内 容	開 催 数	参加者数
体や健康をテーマにした、小学生向けの科学教室	12 回	802 人

(3) 学校教育支援事業

ア 出張講義形式

区 分	校 数	人 数
小学校	31 校	13,946 人
中学校	22	12,689
計	53	26,635

イ 健康科学館内

区 分	件 数	人 数
小学校・子ども会	17 件	1,478 人
中学校	5	588
高校・大学・成人団体	15	501
計	37	2,567

(4) 視察の受け入れ

区 分	件 数	人 数
学校・教育委員会等	119件	371人
子ども会	4	7
報道関係	1	1
市町村等（行政）	2	39
その他（類似施設、企業等）	4	11
計	130	429

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、各健康増進施設及び指導者間で連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有化するため、ネットワーク推進検討会議及び健康増進施設連絡会議を開催した。

(1) ネットワーク推進検討会議

開催日	12 月 16 日
場所	あいち健康プラザ
参加者	近隣の地区歯科医師会 会長 3 人

(2) 健康増進施設連絡会議

開催日	1 月 13 日
場所	あいち健康プラザ
参加者	82 人

8 歯科健診・口腔保健に関する実績（再掲）

(1) 健康度評価事業

Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定の実施

計 1,260 人

(2) 健康づくり講習事業

1日実践クラス、健康カレッジ、宿泊型健康づくりプランでの講義・実習の実施

計 1,253 人

(3) 指導者養成事業

健康づくりリーダーバンク登録研修会、JICA研修（愛知学院大学 嶋崎先生講義「歯周病予防と健康」、介護予防リーダー養成研修での講義実施
計 183人

(4) 支援指導事業

簡易健康度評価団体、健康科学館エデュケーションスタジオ、市町村健康づくり教室（北名古屋市）での講義実施
計 150人

(5) 健康科学館事業

通常上映「歯はどうやって固定されているの？」の上映
展示解説チラシ「もっと知ろうよシリーズ 歯のはたらき」の作成

(6) 健康情報館事業

ネットワーク推進検討会議（近隣地区の3歯科医師会）12月

II 健康づくり支援事業＜公益目的事業2＞

1 愛知県健康づくり受託事業

(1) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修（肥満・糖尿病を中心に）

糖尿病、生活習慣病に対して小児期からの予防が必要であることから、平成21年度から学校保健関係職員を対象に委託を受けて実施している。糖尿病、生活習慣病の基礎知識や管理方法及び、食事や運動習慣の知識について実習を交えて行った。平成28年度は2回78人の参加であり、教育現場ですぐに実践できる内容を提供できた。

(2) 特定健診・特定保健指導者養成研修会

特定健診・特定保健指導制度開始に伴い、平成20年度から委託を受け実施している。平成28年度は、30年度の制度改正に向けた情報提供及び、「基礎・技術編」では、保健指導技術を向上するための実習を中心に2日間で延べ288人、「計画・評価編」では、保健事業の方向性や事例を中心に1日間で83人の参加があり、対象者に合わせて事業で活用できる内容を提供できた。

(3) 市町村健康づくり技術支援事業

健康日本21あいち新計画等の推進を図るため、あいち健康プラザで培われた健康づくりに関する知識・技術を活用し、市町村の健康づくり事業や市町村健康増進計画の評価・策定への支援、人材の育成や健康関連施設の有効活用などに対して助言や支援を実施する。平成28年度は北名古屋市、知立市、みよし市の3市を実施した。

2 市町村等健康づくり受託事業

(1) 北名古屋市

北名古屋市健康ドームにおける元気測定室及びトレーニングルームの運営並びに健康づくり教室等を実施した。

ア 元気測定及びトレーニング

区 分	利用者数
元気測定かんたんコース	1,521 人
トレーニングルーム	31,783

イ 健康づくり教室

教 室 名	回 数	参加者数
メタボ予防教室	1 回	10 人
シニアヘルスアップ教室	4	18
運動手はじめ教室	3	71
糖尿病に負けない講座	1	15
計	9	114

ウ ヘルスアップ教室

教 室 名	回 数	参加者数
やさしいエアロビクス	46 回	1,467 人
お手軽ボール運動教室	47	1,400
元気はつらつ教室	41	224
計	134	3,091

(2) 刈谷市

刈谷市総合健康センター3階のげんきプラザの運営を実施した。

ア 元気度測定及びトレーニング

区 分	参加者数	
げんきプラザ	43,355 人	
内 訳	トレーニング利用	38,516
	医師面談	81
	食事相談	48
	医師講話	205
	管理栄養士講話	183
	ワンポイント運動指導	4,322
げんき度測定	1,137	
個別支援教室	1,625	

イ 集団運動教室

教室名	回数	参加者数
楽しく筋トレ	3回	90人
かんたんエアロ	3	75
みんなで運動！健康プラス	2	41
体験！ヨガでリフレッシュ	2	70
特定保健指導 スリム運動教室	24	321
計	34	597

(3) 東海市

平成26年3月に策定した第2次東海市健康増進計画の「いきいき元気推進プラン」に基づく総合的な健康増進支援及びトレーニング室の運営を実施した。

ア 「いきいき元気推進プラン」推進の支援

(ア) 平成28年度事業に係る方向性への助言・支援

(イ) データヘルス計画に基づく保健事業の推進支援

(関連事業実施支援、助言等)

(ウ) 健康ポイント制度設計支援

(エ) 健康情報提供事業（運動・食生活応援メニュー）の展開支援

区分	利用者数
健康応援メニュー判定者	1,038人

イ トレーニング室における運動指導

区分	利用者数
しあわせ村トレーニング利用者	23,248人

リスク管理体制の整備

あいち健康プラザ医師によるカンファレンスの実施 6回

(4) 蒲郡市

健康がまごおり21及びデータヘルス計画の評価から今後の保健事業の展開や、保健センター内にある既存の運動施設を生かした新事業の立ち上げを検討した。関連事業では、昨年度実施した宿泊型保健指導（SLS：スマート・ライフ・ステイ）試行事業の実証団体として、SLSサミットを開催した。

(5) みよし市

平成29年5月から新規事業として、三好公園総合体育館にて健康度評価事業を開始する。この健康度評価事業を開始するにあたり、対象者の選定方法、健康度評価ロジック・結果表の作成、周知方法や運営方法について支援を実施した。

(6) 美浜町

いつまでもいきいきと自分の町（美浜町）で生活ができる元気高齢者を増やすため、平成 26 年度養成された「美浜町健康づくりボランティア」の指導力・資質の向上及び健康づくり事業をより進展させることを目的に、フォローアップ研修会（3 日間）を実施した。

(7) 愛西市

平成 27 年度に策定したデータヘルス計画の推進・評価方法に関する支援と特定健診結果説明会・特定保健指導を受託し共同で実施した。

(8) 西尾市

スギ薬局 1 号店跡地を市民の介護予防、生活習慣病予防の拠点として有効活用するための「西尾市市民げんきプラザ」の建設がすすめられ、安全で効果的に運動できるための仕組みを検討し、平成 29 年度のオープンに向けて運営準備を実施した。

(9) 安城市

安城市より健康づくり事業の担い手を増やすため、健康づくりリーダーの養成依頼があり、愛知県健康づくりリーダーバンク登録研修会と同様に 8 日間研修を行い、12 人を養成し、愛知県健康づくりリーダーバンクへ登録した。

(10) 企業等支援事業

ア 相談技術支援

医師による、保健事業の企画・運営に関する助言・指導を実施した。事業を効果的に効率よく実施するため、レセプト・健診情報等のデータ分析に基づき、PDCA サイクルを回しての検討をするなどの仕組みづくりの支援をした。

イ 講師派遣

特定保健指導の指導者研修会等において、管理栄養士による講義を実施、名古屋市国民健康保険特定保健指導事業においては、健康運動指導士が実技を実施した。また、あいちシルバーカレッジにおいて、健康運動指導士による講義・実技を 8 回実施した。

3 日本医療研究開発機構（AMED）委託研究事業

「生活習慣病予防のための宿泊を伴う効果的な保健指導プログラムの開発に関する研究」
(研究代表者 津下一代)

平成 26 年度に医療、運動、栄養、地域保健、観光、疫学、各分野の研究者が共同してプログラム開発を実施した。平成 27 年度は研究班による先行実証と全国 23 機関における実証事業を実施、平成 28 年度はそれらの効果分析及び実現可能性の調査を実施した。これらの成果より、宿泊型新保健指導（スマートライフステイ：SLS）プログラムを確立、厚生労働省健康局「標準的な健診・保健指導プログラム」（第 3 版）に掲載される予定であり、今後は全国への普及を進めていく。

4 厚生労働科学研究補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）
「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの開発のための研究」（研究代表者 津下一代）

平成 27 年度に自治体の糖尿病性腎症対策の現状を把握、さらに科学的エビデンス・各学会ガイドラインをもとに、実現可能性を考慮した「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」（暫定版）を作成した。日本健康会議重症化予防ワーキンググループにて一部修正の上、平成 28 年 4 月、日本医師会・日本糖尿病対策推進会議・厚生労働省の連携協定に基づき、国版プログラムとして発表された。

平成 28 年度は、国保・後期高齢医療広域連合を主体とした糖尿病腎症重症化予防プログラム（受診勧奨・保健指導）の実証と横展開方策の検討を目的とし、研修会・情報交換会の開催、運営マニュアルや教材の提供、進捗管理シートによる進捗管理、評価指標の設定、データ登録方式の検討を実施した。

5 経済産業省平成 27 年度補正予算 IoT*推進のための新産業モデル創出基盤整備事業（企業保険者等が有する個人の健康・医療情報を活用した行動変容促進事業）

「毎日の糖尿病管理を七福神が伴走！未受診・脱落・コントロール不良をなくせ！！」

（総括事業代表者 津下一代）

2 型糖尿病の良好な血糖コントロールのためには、体重管理と身体活動量の維持が不可欠であるため、糖尿病教育入院患者の退院後の自己管理、または健診で発見された糖尿病患者に対する保健指導において、IoT を活用した支援がもたらす、自己管理意識向上や行動変容への影響、HbA1c 等の検査値改善効果の検証を実施した。名古屋大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科をはじめとする 21 医療機関と聖隷福祉事業団と連携し、ウェアラブルデバイスによるモニタリングと「七福神アプリ」の支援を実施する実証をした。

*IoT とは、Internet of Things の略。あらゆるモノがインターネットを通じて接続され、モニタリングやコントロールを可能にするといった概念・コンセプト

6 分担研究事業

厚生労働科学研究事業等一覧

所轄省庁等	事業名	研究課題	研究代表者	研究分担者
厚生労働省	循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業	健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究	辻 一郎	津下一代
厚生労働省	循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業	健康診査・保健指導の有効性評価に関する研究	永井良三	津下一代

7 健康づくり実践活動・研究に対する助成事業発表会

平成27年度、地域住民や職場で働く人々に対して、健康づくり活動を推進している個人・グループを対象に助成を実施し、その成果について平成28年度発表会を実施した。

題 目	グループ名	代表者名
青空教室「ポール de ウォーキング」教室の開催による効果の検証	体と脳のいきいき健康づくりクラブ	亀谷 博光
料理と健康トレーニングの効果について	にこにこ会・エンジョイクラブ	田中 美津子
あいち巡りん体操 津島支部バージョンの制作と普及	愛知県健康づくりリーダー 尾張西部ブロック 津島支部	伊東 幸栄

8 研修受入事業

(1) 学生等実習

碧南市民病院、江南市民病院の研修医並びに愛知みずほ大学、愛知学院大学、至学館大学、名古屋学芸大学、名古屋文理大学、椙山女学園大学、日本赤十字豊田看護大学等の栄養・養護・看護・体育系の2医療機関、16大学、1専門学校の実習生464人を受け入れた。

(2) JICA（独立行政法人国際協力機構）研修

10か国12人の開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースとして、5月11日から6月10日まで研修を実施した。（参加国：バングラデシュ、クック諸島、フィジー、ガーナ、インド、キルバス、ナウル、スリランカ、スーダン、ウズベキスタン）

9 健康科学館特別展示事業

(1) 特別展示の開催

名 称	期 間	参加者数
ピタゴラハウス つくる・くむ・ためす いろいろなカタチ展	3月19日～7月3日	32,305人
目指せ 金メダル ～世界記録に挑戦～	9月10日～12月4日	14,571
それいけ！ちっちゃなからだ探検隊	12月17日～3月5日	12,536

(2) 企画展示の開催

名 称	期 間	参加者数
五感をくすぐる魔法の館 マジックミュージアム	7月16日～9月4日	18,939人

(3) その他の補完事業

パソコン健康教室の実施 (24回)	226人
工作教室の実施 (70回)	9,372
体力アップ教室 (21回)	269
エデュケーションスタジオの実施 (325回)	3,537
サイエンス&ワークショップ (8回)	315
特別シアター (1回)	485

Ⅲ 特定健診・保健指導事業<公益目的事業3>

1 特定健診

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した、特定健診を実施した。

51人

2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が期待できる人に対して保健指導を実施し、生活習慣を見直すサポートを実施した。

積極的支援 1,681人 動機付け支援 1,454人

<主な受託医療保険者>

- ・共済組合 … 2共済組合
- ・企業健保 … 13企業健保
- ・市町村国保 … 7市町村国保
- ・協会けんぽ … 1支部

Ⅳ 健診・検査事業<公益目的事業4>

1 普及啓発事業

(1) 知識普及

ア がんに関する知識普及事業

「がん征圧月間(9月)」を中心に公益財団法人日本対がん協会と共同し、がんに関する正しい知識の普及、がんの早期発見・早期治療の普及啓発を目的としてポスター、パンフレット等の配布及び乳がんの無料検診を実施した。

(ア) ポスター、パンフレット等の配布

名 称		作成部数
ポスター	「がん征圧月間」	350 部
	「がん予防（禁煙）」	350
冊子	「生活習慣病のしおり」	15
リーフレット	「がん検診」	500
	「乳がんのセルフチェック」	500
広報誌	「対がん協会報」	1,950
がん予防だより	第 21 号・第 22 号	各 1,000

(イ) 乳がん無料検診の実施

県民にがん検診による早期発見の重要性を広めるため、乳がんの無料検診を実施した。

名 称	開催日	開催場所	受診者数
リレーフォーライフジャパン岡崎	9月24日	暮らしの杜	28人
リレーフォーライフジャパン豊川	10月1日	豊川市総合体育館前広場	38人

イ 結核に関する知識普及事業

結核予防週間（9月24日～30日）を中心に、公益財団法人結核予防会と共同し、結核についての正しい知識の普及、結核の早期発見・早期治療の普及啓発、効果的な結核対策の推進を実施することを目的として、ポスター、パンフレット等の配布を始め各種行事を実施した。

(ア) ポスター、パンフレット等の配布

名 称		作成部数
ポスター	「結核予防週間」（結核予防週間周知用）	4,500部
	「禁煙」	450
パンフレット	「結核の常識 2016」（結核予防週間周知用）	5,000
広報誌	「複十字」（年6回隔月発行）	1,662
	「健康の輪」（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行、第117号～第119号）	570
	「ニュースリリース」（年1回）	200

(イ) 結核予防懸垂幕の掲示

結核予防週間において、総合健診センターに「結核予防週間9月24～30日」「結核はあなたの自信にかくれんぼう」の懸垂幕を掲げて結核予防の知識普及に努めた。

(ウ) 複十字シール運動事業

a 組織募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、愛知県地域婦人団体連絡協議会、健康保険組合連合会等へ、複十字シール運動ポスター、リーフレットを配布するとともに、各団体の協力を得て組織募金運動を実施した。

b 郵送募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市の後援を得て、県内の事業所、医師会員等に複十字シール運動リーフレットを配布して、郵送募金運動を実施した。

c 全国一斉複十字運動キャンペーン

(a) 愛知県副知事への表敬訪問

8月3日に全国一斉複十字シール運動の開始に当たり、愛知県の堀井副知事を表敬訪問し、結核予防の普及と募金の協力を依頼した。

(b) 街頭キャンペーン

9月17日・18日にあいち県民健康祭の会場のあいち健康プラザで、複十字シール運動リーフレット等を配布して、結核予防の普及と募金を呼び掛けた。

名 称	作成部数
複十字シール運動ポスター	100 部
複十字シール運動リーフレット	30,000

(エ) 結核予防等刊行物の斡旋

結核予防会発行の結核、肺がん、生活習慣病関係等刊行物の斡旋を実施した。

刊行物	623 冊
-----	-------

(2) がん検診・予防の作文及びがん予防のスローガンの募集

広く県民に呼びかけ、がん検診・予防についての作文・スローガンを募集し、優秀作品について表彰した。また、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を図るため、入選作品を掲載した作文集を作成し配布した。

ア 募集状況（作文）

応募件数	12件	
入選者	優秀賞	「『どう生きるか』ではなく『どう生きたか』を聞きたい」 岡本 明雄
	優秀賞	「がんになっても生き生きと生きる」 加藤 那津
	優秀賞	「みんなの希望 乳がんトップランナーになりたくて」 匿名
表彰式	10月15日	会場 あいち健康プラザ

イ 募集状況（スローガン）

応募件数	27件	
入選者	最優秀賞	「がん検診 受けたら家族も みな笑顔」 匿名
	優秀賞	「大切な あなたを守る がん検診」 川合 恵子
	優秀賞	「やれやれと がん検診の前と後」 山田 晃
表彰式	10月15日	会場 あいち健康プラザ

ウ 作文集の作成配布

がん検診・予防の作文・スローガン（第33集） 1,000部

(3) がん検診従事者講習会の開催

愛知県から委託を受けて、がん検診に従事する放射線技師、検査技師などの資質向上のために講習会を開催した。

名称	開催日	開催場所	参加者数
乳がん検診 従事者講習会	2月5日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	64人
細胞診検診 従事者講習会	2月19日	同上	22
大腸がん検診 従事者講習会	2月24日	同上	34
胃がんX線撮影 従事者講習会	3月10日	同上	54

2 がん検診事業

県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施した。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診

区分	検診回数 (A)	受診者数				要精検者数			
		総数 (B)	男	女	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	男	女	要精検率 (C/B)
職域	266回	9,306人	7,670人	1,636人	35.0人	556人	487人	69人	6.0%
地域	311	11,687	4,136	7,551	37.6	831	377	454	7.1
計	577	20,993	11,806	9,187	36.4	1,387	864	523	6.6

※但し他に、撮影のみ職域 76回 2,660人 診療所内 442人

イ 大腸がん検診（便潜血反応検査）

区分	受診者数			要精検者数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	6,146人	5,124人	1,022人	382人	315人	67人	6.2%
地域	6,121	2,415	3,706	428	217	211	7.0
計	12,267	7,539	4,728	810	532	278	6.6

(2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	23回	1,506人	65.5人	35人	2.3%
地域	202	9,804	48.5	146	1.5
計	225	11,310	50.3	181	1.6

自己採取

受診者数 (A)	要精検者数 (B)	要精検率 (B/A)
52人	1人	1.9%

イ 乳がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	19回	937人	49.3人	37人	3.9%
地域	119	5,923	49.8	476	8.0
計	138	6,860	49.7	513	7.5

※但し他に、撮影のみ職域 23回 1,246人 診療所内 120人

(3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 読影数 23,428人

イ 喀痰細胞検査

区分	受診者数			要精検者数			
	総数(A)	男	女	総数(B)	男	女	要精検率(B/A)
職域	252人	191人	61人	-人	-人	-人	-
地域	316	294	22	-	-	-	-
計	568	485	83	-	-	-	-

(4) 前立腺がん検診

区分	検診回数(A)	受診者数		要精検者数	
		総数(B)	1回平均受診者数(B/A)	総数(C)	要精検率(C/B)
職域	26回	364人	14.0人	13人	3.6%
地域	55	1,300	23.6	73	5.6
計	81	1,664	20.5	86	5.2

(5) 特別検診

難聴者の特別検診（受診者数は再掲）

県内の難聴者、中途失聴者（愛知県難聴中途失聴者福祉連合会会員等）を対象に、手話や筆談で通訳するボランティアの協力を得て検診を実施した。

検診日	場所	受診者数				
		胃検診	大腸検査	子宮検診	乳腺検診	喀痰検査
3月18日	総合健診センター診療室	7人	6人	8人	10人	1人

3 健康診査・健康診断事業*

県内の高等学校、大学等の生徒、学生及び一般住民の胸部X線検査並びに特定健診、官公庁、事業所等における労働安全衛生法に基づく生活習慣病検診、B型肝炎、その他の諸検査等を実施した。

(1) 胸部X線検査

間接撮影	直接撮影	計	接触者健診
66,675人	13,799人	80,474人	9回

(2) 生活習慣病検診

尿検査	血圧	血液	心電図	聴力	その他
62,031件	51,569件	42,072件	29,971件	30,721件	43,917件

(3) その他検診

聴打診	身体計測	B型肝炎検査	その他
32,274件	38,656件	2,236件	21,793件

*健康診査・健康診断事業については年度途中での分類変更のため、旧分類での集計をしています。

4 診療所事業

外来診療及び精密検査を実施した。また、事業所等の新規採用者の健康診断を実施した。

(1) 外来診療

受診者数	
初診患者	再診患者
53人	36人

(2) 健康診断

健康診断 受診者数	臨床検査						胸部X線 検査
	結核菌 塗抹・培養	血球 検査	生化学 検査	尿検査	心電図	血 糖	
75人	0人	20人	30人	52人	20人	20人	68人

5 検査事業

(1) クオンティフェロン検査

大学の看護学科等からの委託を受けて実施した。

実施件数	279件
------	------

(2) ポンペ病・重症複合免疫不全症検査

平成29年度から開始する新生児に対するマス・スクリーニング検査について、希望者に対して2疾患の検査を実施する体制を整えた。

V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県・名古屋市からの委託を受けてフェニールケトン尿症等の代謝異常検査、甲状腺機能低下のクレチン症検査及び先天性副腎皮質過形成症検査を実施した。

区 分	一 次 検査数	フェニールケトン 尿症等検査		先天性甲状腺 機能低下症検査		先天性副腎過 形成症検査	
		再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数
愛知県	42,378件	1,243件	33件	1,367件	71件	1,284件	173件
名古屋市	20,559	1,157	16	1,074	39	1,229	145
計	62,937	2,400	49	2,441	110	2,513	318

VI 介護予防等支援事業<公益目的事業6>

愛知県から委託を受けて、介護予防等の事業の効果的な推進を専門的な立場から支援する「あいち介護予防支援センター」を運営した。

1 人材育成事業

介護予防リーダーの養成、地域包括支援センター職員等の研修を実施し、介護予防事業等の推進に必要な人材の育成を図った。

(1) あいち介護予防リーダー養成

ア あいち介護予防リーダー養成

健康づくりリーダーを対象に、地域で介護予防活動を推進するボランティア養成研修会の開催を12月14日・15日に開催した。

介護予防リーダー養成数	H22年度～H28年度養成者合計
79人	1,012人

イ 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者

介護予防リーダーを対象に、愛知県版運動器の機能向上プログラムを地域で実践できる方の養成を目的として、運動プログラム指導者養成研修会を11月9日・16日、1月12日・19日と再テスト1日間開催した。

運動プログラム指導者養成数	H24年度～H28年度養成者合計
80人	412人

(2) 高齢者虐待対応人材養成研修

市町村・地域包括支援センター職員を対象に、高齢者虐待防止対策推進、虐待対応技術向上を目的として、尾張地区を7月6日、三河地区を6月29日に研修会を開催した。

市町村職員	地域包括支援センター職員	医療機関数等	参加者数
65人	172人	49人	286人

(3) 地域包括支援センター職員研修

地域包括支援センター職員へ、経験年数に応じた資質の向上を目的として研修会を開催した。

事業名	実施日	地域包括支援センター職員	市町村職員	参加者数
新任期(基礎)	5月24日・25日	205人	32人	237人
現任者研修	12月1日・2日	128人	15人	143人

(4) 新しい総合事業対応研修

市町村が新しい総合事業を円滑に推進できるよう、市町村・地域包括支援センター職員等の資質向上を目的として7月21日、22日に研修会を開催した。

市町村職員	地域包括支援センター職員	保健所職員等	参加者数
81人	160人	9人	250人

2 相談・技術的支援事業

相談対応、助言などによる支援のほか、専門的な知識・技術の普及のため、介護予防プログラムの開発などにより、技術的な支援を実施した。

(1) 介護予防プログラム追補版として、住民主体の活動を推進するために～あいち介護予防リーダー活動事例集～600部を作成し、市町村、地域包括支援センター等関係機関へ配布した。

(2) 市町村への助言・支援

市町村の介護予防事業の評価や進め方及び認知症・高齢者虐待困難事例等困難事例に関する相談を随時実施した。

相談内容	介護予防	高齢者虐待対応	認知症対応	その他	合計
件数	34件	11件	3件	13件	61件

3 普及啓発事業

介護予防フォーラムの開催等により介護予防事業等に関する知識の普及・啓発を実施した。

(1) 介護予防フォーラム 9月18日開催

対象	内容	参加者数
一般	講演、対談、介護予防体操の実演等介護予防に関する情報発信を実施した。 「幸せな長寿を生きる～生きる力を磨くコツ～」 講師：公益財団法人長寿科学振興財団理事長 祖父江 逸郎先生 あいち介護予防支援センター長 津下一代	269人

(2) 介護予防にかかる情報発信

ホームページを重要な情報発信源の場としてとらえ、刊行物の掲載、研修の案内を始め、当センターにおいて実施した事業内容の詳細をレポートにまとめ、随時ホームページで紹介した。

また、介護予防プログラムなどの刊行物をダウンロードできるようにし、活用しやすくした。

平成28年度に掲載した主なものは、「平成28年度に開催した研修会やイベントの様子」、「介護予防プログラム追補版」などである。

4 情報収集・提供事業

介護予防事業実施状況調査等の実施により先進事例、具体的な技術・手法等情報収集を実施するとともに情報提供を実施した。

(1) 事業実施状況の分析及び評価

専門機関会議、先進市町村、国・県実施調査等より、随時情報収集を実施し、介護予防プログラム等で情報を市町村へ発信した。

(2) 情報交換会・地区別研修

市町村と地域包括支援センターの連携強化や、地域包括支援センターの機能強化のため、県内各地区の特性に応じた情報交換会、市町村による研修会や自主勉強会の支援を実施した。

種別	参加市町村	内 容
東三河情報交換会	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市、新城市、設楽町、東栄町、豊根村（会場：豊橋市）	県内で高齢化率が最も高い東三河地域を対象として、あいち介護予防リーダーの活動状況の紹介や、市町村における活用状況及びその課題についての情報共有・意見交換を豊橋市で実施し、住民主体の活動の在り方について考えた。
研修会・自主勉強会支援	西尾市、常滑市、東浦町、田原市等	市町村において、介護予防事業の推進や地域包括ケアシステムの構築に取り組むため、開催される研修会や自主勉強会を支援した。

5 他機関との連携

愛知県が設置する各委員会への出席や、近隣市町村等の実施する様々な事業への積極的な参加によって、委託事業への相乗効果と、健康の森周辺機関との連携強化を図った。

(1) 県の委員会、会議等への参加

愛知県介護予防推進会議、愛知県認知症施策推進会議、愛知県高齢者虐待防止等検討会議、高齢者見守りネットワーク会議等の委員や構成員として出席し、市町村の実情等について県に対して様々な意見を具申するとともに、県の動向についての最新情報を研修等の機会を通して市町村に対して還元をした。

(2) 近隣機関との連携

各種事業において、国立長寿医療研究センター、認知症介護研究・研修大府センターとの連携や、東浦町老人会の研修の協力、知多北部広域連合会主催の会議への出席等様々な機会を捉え、他機関との積極的な連携を図った。

6 刊行物等

刊 行 物 等	
介護予防プログラム追補版「住民主体の活動を推進するために～あいち介護予防リーダー活動事例集」	冊子 600 部

Ⅶ 健康科学総合センター指定管理共同事業体事業<その他事業>

1 健康科学館

健康についての関心を高め、健康づくりに対する理解と動機づけを実施した。
常設展示入場者

区 分	入場者数
大 人	33,173 人
小 人	27,635
幼 児	17,856
計	78,664

2 健康宿泊館

区 分	利用者数
宿泊者数	19,540 人
温泉利用者	49,148
プラザホール	51,021
会議室	34,614

*ただし、有料利用者数のみ計上

3 健康開発館

区 分	利用者数
温水プール	34,122 人
リラクセーション	4,172

*ただし、有料利用者数のみ計上

Ⅷ 寄附状況

本年度の事業団への寄附は、次のとおりであった。

区 分	内 訳	金 額
公益目的事業	(一財)坂文種報徳会 始め 15 件	1,936,000 円

Ⅸ 理事会、評議員会の開催

開催日	開催場所	議題
6月14日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成27年度事業報告 2 平成27年度収支決算 3 平成28年度収支補正予算について 4 評議員の選任に伴う候補者について 5 役員の選任に伴う候補者について 6 定時評議員会の開催について
6月30日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成27年度事業報告及び計算書類の承認について 2 評議員の選任について 3 理事の選任について 4 監事の選任について
7月1日 理事会 (書面決議)		1 理事長の選定について 2 常務理事の選定について 3 評議員の選任に伴う候補者について 4 第2回評議員会の召集について
7月15日 評議員会 (書面決議)		1 評議員の選任について
8月17日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 愛知県健康づくり振興事業団30周年記念事業の実施について
9月30日 理事会 (書面決議)		1 平成28年度第2回収支補正予算について
12月20日 理事会 (書面決議)		1 常勤役員の賞与の改定について 2 第3回評議員会の召集について
12月22日 評議員会 (書面決議)		1 常勤役員の賞与の改定について
2月23日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成29年度事業計画 2 平成29年度収支予算 3 定款の一部改正について 4 評議員の選任に伴う候補者について

開催日	開催場所	議題
3月2日 理事会 (書面決議)		1 平成29年度事業計画の一部変更について 2 第6回理事会 第3号議案「定款の一部改正について」の取り下げについて
3月15日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 評議員の選任について

貸借対照表

平成29年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	1,251,570	1,319,738	△68,168
普通預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	165,701,756	211,344,613	△45,642,857
三菱東京UFJ銀行 滝子支店 (診療所)	585,763	529,312	56,451
三菱東京UFJ銀行 大府支店 (任意事業)	74,223,270	80,712,050	△6,488,780
普通預金合計	240,510,789	292,585,975	△52,075,186
郵便貯金			
郵便貯金 郵送検診用	30,000	3,489,826	△3,459,826
郵便貯金 会員募集用	29,870	10,183,188	△10,153,318
郵便貯金 複十字シール募金用	35,836	9,426,473	△9,390,637
郵便貯金合計	95,706	23,099,487	△23,003,781
現金預金合計	241,858,065	317,005,200	△75,147,135
立替金	319,000	258,555	60,445
未収入金	242,276,017	189,693,593	52,582,424
前払金	147,180	10,000	137,180
貯蔵品	7,200,819	5,627,264	1,573,555
切手	0	4,076	△4,076
流動資産合計	491,801,081	512,598,688	△20,797,607
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	46,100,000	46,100,000	0
投資有価証券	333,375,307	333,375,307	0
定期預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	24,693	24,693	0
定期預金合計	24,693	24,693	0
基本財産合計	379,500,000	379,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	28,427,132	23,604,319	4,822,813
普通預金合計	28,427,132	23,604,319	4,822,813
投資有価証券	299,550,000	299,550,000	0
退職給付引当資産合計	327,977,132	323,154,319	4,822,813
減価償却引当資産			
普通預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	61,546,817	98,549,077	△37,002,260
普通預金合計	61,546,817	98,549,077	△37,002,260

貸借対照表

平成29年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
投資有価証券	130,000,000	130,000,000	0
減価償却引当資産合計	191,546,817	228,549,077	△37,002,260
特定資産合計	519,523,949	551,703,396	△32,179,447
(3)その他固定資産			
建物	21,947,157	22,880,332	△933,175
建物付属設備	4,944,161	5,084,593	△140,432
構築物	850,128	1,020,560	△170,432
車両運搬具	42,066,614	1,898,548	40,168,066
器具備品	27,103,610	26,037,837	1,065,773
リース資産	18,734,942	27,119,546	△8,384,604
電話加入権	364,000	364,000	0
ソフトウェア	2,557,186	2,456,211	100,975
保証金	458,190	527,930	△69,740
その他固定資産合計	119,025,988	87,389,557	31,636,431
固定資産合計	1,018,049,937	1,018,592,953	△543,016
資産合計	1,509,851,018	1,531,191,641	△21,340,623
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	74,267,748	126,427,397	△52,159,649
預り金			
源泉所得税	1,339,650	1,816,280	△476,630
住民税	1,780,900	1,896,400	△115,500
社会保険料	289,857	822,677	△532,820
その他預り金	27,740,412	23,155,005	4,585,407
預り金合計	31,150,819	27,690,362	3,460,457
リース債務（1年内）	11,908,584	14,413,596	△2,505,012
賞与引当金	40,847,000	38,653,000	2,194,000
流動負債合計	158,174,151	207,184,355	△49,010,204
2. 固定負債			
リース債務（1年超）	6,826,358	12,705,950	△5,879,592
退職給付引当金	360,302,272	327,513,843	32,788,429
固定負債合計	367,128,630	340,219,793	26,908,837
負債合計	525,302,781	547,404,148	△22,101,367
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	20,493,720	0	20,493,720
基本財産	379,500,000	379,500,000	0
指定正味財産合計	399,993,720	379,500,000	20,493,720
（うち基本財産への充当額）	(379,500,000)	(379,500,000)	(0)
2. 一般正味財産	584,554,517	604,287,493	△19,732,976
（うち特定資産への充当額）	(191,546,817)	(228,549,077)	(△37,002,260)
正味財産合計	984,548,237	983,787,493	760,744
負債及び正味財産合計	1,509,851,018	1,531,191,641	△21,340,623

正味財産増減計算書

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,597,817	5,597,817	0
受取会費	998,000	1,048,000	△50,000
事業収益	694,486,050	713,155,094	△18,669,044
受取補助金等	727,637,106	702,901,200	24,735,906
受取助成金	756,680	50,000	706,680
受取交付金	425,461	409,342	16,119
受取負担金	651,461	272,895	378,566
受取寄附金	2,008,465	1,989,114	19,351
雑収益	5,686,861	7,297,284	△1,610,423
経常収益計	1,438,247,901	1,432,720,746	5,527,155
(2) 経常費用			
事業費	1,448,435,141	1,422,084,438	26,350,703
管理費	9,427,212	7,434,905	1,992,307
経常費用計	1,457,862,353	1,429,519,343	28,343,010
当期経常増減額	△19,614,452	3,201,403	△22,815,855
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	161,999	△161,999
経常外収益計	0	161,999	△161,999
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	24	110,885	△110,861
経常外費用計	24	110,885	△110,861
当期経常外増減額	△24	51,114	△51,138
税引前当期一般正味財産増減額	△19,614,476	3,252,517	△22,866,993
法人住民税（均等割額）	118,500	118,500	0
当期一般正味財産増減額	△19,732,976	3,134,017	△22,866,993
一般正味財産期首残高	604,287,493	601,153,476	3,134,017
一般正味財産期末残高	584,554,517	604,287,493	△19,732,976
II 指定正味財産増減の部			
受取助成金	21,200,400	0	21,200,400
一般正味財産への振替額	△706,680	0	△706,680
当期指定正味財産増減額	20,493,720	0	20,493,720
指定正味財産期首残高	379,500,000	379,500,000	0
指定正味財産期末残高	399,993,720	379,500,000	20,493,720
III 正味財産期末残高	984,548,237	983,787,493	760,744

正味財産増減計算書(内訳書)

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計							小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	介護予防事業	共通		その他の事業			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
受取会費	0	12,000	0	818,000	0	0	168,000	998,000	0	0	0	998,000
個人会員受取会費	0	2,000	0	328,000	0	0	128,000	458,000	0	0	0	458,000
個人会員受取会費	0	2,000	0	328,000	0	0	128,000	458,000	0	0	0	458,000
団体会員受取会費	0	10,000	0	490,000	0	0	40,000	540,000	0	0	0	540,000
団体会員受取会費	0	10,000	0	490,000	0	0	40,000	540,000	0	0	0	540,000
事業収益	73,578,710	12,828,480	59,264,647	523,305,423	0	0	0	668,977,260	25,508,790	0	0	694,486,050
健康科学総合センター事業収益	73,578,710	12,068,000	0	0	0	0	0	85,646,710	25,508,790	0	0	111,155,500
健康開発館利用収入収益	73,578,710	0	0	0	0	0	0	73,578,710	0	0	0	73,578,710
共同体事業収益	0	12,068,000	0	0	0	0	0	12,068,000	25,508,790	0	0	37,576,790
健康づくり支援事業収益	0	760,480	59,264,647	0	0	0	0	60,025,127	0	0	0	60,025,127
特定健診事業収益	0	0	392,973	0	0	0	0	392,973	0	0	0	392,973
特定保健指導事業収益	0	0	49,481,019	0	0	0	0	49,481,019	0	0	0	49,481,019
健康づくり支援事業収益	0	760,480	9,390,655	0	0	0	0	10,151,135	0	0	0	10,151,135
総合健診センター事業収益	0	0	0	523,305,423	0	0	0	523,305,423	0	0	0	523,305,423
がん検診事業収入収益	0	0	0	230,075,213	0	0	0	230,075,213	0	0	0	230,075,213
結核・生活習慣病検診事業収入収益	0	0	0	290,195,718	0	0	0	290,195,718	0	0	0	290,195,718
結核・生活習慣病診療事業収入収益	0	0	0	902,956	0	0	0	902,956	0	0	0	902,956
結核予防刊行物等斡旋収入収益	0	0	0	430,968	0	0	0	430,968	0	0	0	430,968
QFT検査事業収入収益	0	0	0	1,700,568	0	0	0	1,700,568	0	0	0	1,700,568
受取補助金等	385,931,601	146,468,887	0	2,539,989	169,634,256	17,324,245	0	721,898,978	0	5,738,128	0	727,637,106
受取国庫補助金	0	9,900,000	0	0	0	0	0	9,900,000	0	0	0	9,900,000
受取国庫補助金	0	9,900,000	0	0	0	0	0	9,900,000	0	0	0	9,900,000
受取愛知県補助金	0	0	0	1,367,862	0	0	0	1,367,862	0	5,738,128	0	7,105,990
受取愛知県補助金	0	0	0	1,367,862	0	0	0	1,367,862	0	5,738,128	0	7,105,990
愛知県受託収益	385,931,601	1,434,000	0	962,112	113,287,369	17,324,245	0	518,939,327	0	0	0	518,939,327
愛知県受託収益	385,931,601	1,434,000	0	962,112	113,287,369	17,324,245	0	518,939,327	0	0	0	518,939,327
受取その他受託収益	0	135,134,887	0	210,015	56,346,887	0	0	191,691,789	0	0	0	191,691,789
受取その他受託収益	0	135,134,887	0	210,015	56,346,887	0	0	191,691,789	0	0	0	191,691,789
受取助成金	0	0	0	756,680	0	0	0	756,680	0	0	0	756,680
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金振替額	0	0	0	706,680	0	0	0	706,680	0	0	0	706,680
受取助成金振替額	0	0	0	706,680	0	0	0	706,680	0	0	0	706,680
受取交付金	0	0	0	425,461	0	0	0	425,461	0	0	0	425,461

正味財産増減計算書(内訳書)

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計								その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	介護予防事業	共通	小計	その他の事業			
受取交付金	0	0	0	425,461	0	0	0	425,461	0	0	0	425,461
受取交付金	0	0	0	425,461	0	0	0	425,461	0	0	0	425,461
受取負担金	0	0	0	651,461	0	0	0	651,461	0	0	0	651,461
受取負担金	0	0	0	651,461	0	0	0	651,461	0	0	0	651,461
受取負担金	0	0	0	651,461	0	0	0	651,461	0	0	0	651,461
受取寄附金	0	0	0	508,465	0	0	1,500,000	2,008,465	0	0	0	2,008,465
受取寄附金	0	0	0	508,465	0	0	1,500,000	2,008,465	0	0	0	2,008,465
受取寄附金	0	0	0	436,000	0	0	1,500,000	1,936,000	0	0	0	1,936,000
受取寄附金(現金)	0	0	0	436,000	0	0	1,500,000	1,936,000	0	0	0	1,936,000
募金収益	0	0	0	72,465	0	0	0	72,465	0	0	0	72,465
雑収益	0	2,655,116	0	101,568	0	0	0	2,756,684	0	2,930,177	0	5,686,861
雑収益	0	2,655,116	0	101,568	0	0	0	2,756,684	0	2,930,177	0	5,686,861
有価証券運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	671,000	0	671,000
雑収益	0	2,655,116	0	101,568	0	0	0	2,756,684	0	2,259,177	0	5,015,861
経常収益計	459,510,311	161,964,483	59,264,647	529,107,047	169,634,256	17,324,245	4,466,909	1,401,271,898	25,508,790	11,467,213	0	1,438,247,901
(2) 経常費用												
事業費	459,661,778	162,060,085	59,810,122	548,788,305	177,105,646	17,774,504	0	1,425,200,440	23,234,701	0	0	1,448,435,141
健康科学総合センター事業費支出	459,661,778	0	0	0	0	0	0	459,661,778	23,234,701	0	0	482,896,479
役員報酬	2,518,582	0	0	0	0	0	0	2,518,582	142,114	0	0	2,660,696
給料手当	196,300,512	0	0	0	0	0	0	196,300,512	17,273,725	0	0	213,574,237
臨時雇用賃金	9,317,355	0	0	0	0	0	0	9,317,355	0	0	0	9,317,355
退職給付費用	6,754,000	0	0	0	0	0	0	6,754,000	603,000	0	0	7,357,000
福利厚生費	35,385,537	0	0	0	0	0	0	35,385,537	2,998,874	0	0	38,384,411
会議費	37,536	0	0	0	0	0	0	37,536	0	0	0	37,536
旅費交通費	1,328,030	0	0	0	0	0	0	1,328,030	0	0	0	1,328,030
通信運搬費	4,150,046	0	0	0	0	0	0	4,150,046	0	0	0	4,150,046
減価償却費	80,559	0	0	0	0	0	0	80,559	0	0	0	80,559
消耗品費	13,631,138	0	0	0	0	0	0	13,631,138	0	0	0	13,631,138
修繕費	3,321,456	0	0	0	0	0	0	3,321,456	0	0	0	3,321,456
印刷製本費	2,881,445	0	0	0	0	0	0	2,881,445	0	0	0	2,881,445
燃料費	166,009	0	0	0	0	0	0	166,009	0	0	0	166,009
光熱水料費	17,949,377	0	0	0	0	0	0	17,949,377	0	0	0	17,949,377
材料費	6,167,000	0	0	0	0	0	0	6,167,000	0	0	0	6,167,000
賃借料	63,969,556	0	0	0	0	0	0	63,969,556	0	0	0	63,969,556
保険料	416,977	0	0	0	0	0	0	416,977	0	0	0	416,977
手数料	1,936,786	0	0	0	0	0	0	1,936,786	0	0	0	1,936,786
諸謝金	4,029,700	0	0	0	0	0	0	4,029,700	0	0	0	4,029,700
租税公課費	19,925,727	0	0	0	0	0	0	19,925,727	1,147,988	0	0	21,073,715
負担金	1,442,610	0	0	0	0	0	0	1,442,610	0	0	0	1,442,610
委託費	55,007,840	0	0	0	0	0	0	55,007,840	0	0	0	55,007,840

正味財産増減計算書(内訳書)

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計							小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	介護予防事業	共通		その他の事業			
賞与引当金繰入	12,944,000	0	0	0	0	0	0	12,944,000	1,069,000	0	0	14,013,000
健康づくり支援事業費支出	0	162,060,085	59,810,122	0	0	0	0	221,870,207	0	0	0	221,870,207
役員報酬	0	892,162	323,705	0	0	0	0	1,215,867	0	0	0	1,215,867
給料手当	0	67,345,960	29,202,736	0	0	0	0	96,548,696	0	0	0	96,548,696
臨時雇用賃金	0	7,861,355	3,583,535	0	0	0	0	11,444,890	0	0	0	11,444,890
退職給付費用	0	1,321,000	1,185,000	0	0	0	0	2,506,000	0	0	0	2,506,000
福利厚生費	0	11,003,513	4,815,950	0	0	0	0	15,819,463	0	0	0	15,819,463
会議費	0	210,888	0	0	0	0	0	210,888	0	0	0	210,888
旅費交通費	0	5,414,060	826,905	0	0	0	0	6,240,965	0	0	0	6,240,965
通信運搬費	0	785,044	277,745	0	0	0	0	1,062,789	0	0	0	1,062,789
減価償却費	0	49,612	1,232,832	0	0	0	0	1,282,444	0	0	0	1,282,444
器具備品費	0	99,900	0	0	0	0	0	99,900	0	0	0	99,900
消耗品費	0	13,393,695	797,113	0	0	0	0	14,190,808	0	0	0	14,190,808
修繕費	0	244,512	7,560	0	0	0	0	252,072	0	0	0	252,072
印刷製本費	0	4,436,856	24,840	0	0	0	0	4,461,696	0	0	0	4,461,696
燃料費	0	0	282,080	0	0	0	0	282,080	0	0	0	282,080
光熱水料費	0	1,831,085	0	0	0	0	0	1,831,085	0	0	0	1,831,085
賃借料	0	4,747,194	2,427,954	0	0	0	0	7,175,148	0	0	0	7,175,148
保険料	0	145,035	0	0	0	0	0	145,035	0	0	0	145,035
手数料	0	1,673,233	6,620,690	0	0	0	0	8,293,923	0	0	0	8,293,923
諸謝金	0	436,999	0	0	0	0	0	436,999	0	0	0	436,999
租税公課費	0	7,688,742	3,388,619	0	0	0	0	11,077,361	0	0	0	11,077,361
負担金	0	1,687,580	2,156,000	0	0	0	0	3,843,580	0	0	0	3,843,580
委託費	0	26,443,660	60,858	0	0	0	0	26,504,518	0	0	0	26,504,518
賞与引当金繰入	0	4,348,000	2,596,000	0	0	0	0	6,944,000	0	0	0	6,944,000
総合健診センター事業費支出	0	0	0	548,788,305	177,105,646	0	0	725,893,951	0	0	0	725,893,951
役員報酬	0	0	0	2,913,344	931,639	0	0	3,844,983	0	0	0	3,844,983
給料手当	0	0	0	164,162,670	71,711,839	0	0	235,874,509	0	0	0	235,874,509
臨時雇用賃金	0	0	0	46,754,925	2,625,500	0	0	49,380,425	0	0	0	49,380,425
退職給付費用	0	0	0	16,638,000	9,539,616	0	0	26,177,616	0	0	0	26,177,616
福利厚生費	0	0	0	29,394,392	11,987,396	0	0	41,381,788	0	0	0	41,381,788
会議費	0	0	0	244,108	0	0	0	244,108	0	0	0	244,108
旅費交通費	0	0	0	5,937,260	178,720	0	0	6,115,980	0	0	0	6,115,980
通信運搬費	0	0	0	5,805,854	1,585,764	0	0	7,391,618	0	0	0	7,391,618
減価償却費	0	0	0	17,713,580	13,448,874	0	0	31,162,454	0	0	0	31,162,454
器具備品費	0	0	0	959,040	0	0	0	959,040	0	0	0	959,040
消耗品費	0	0	0	5,398,803	582,981	0	0	5,981,784	0	0	0	5,981,784
修繕費	0	0	0	6,642,235	335,502	0	0	6,977,737	0	0	0	6,977,737
印刷製本費	0	0	0	3,424,755	792,126	0	0	4,216,881	0	0	0	4,216,881
燃料費	0	0	0	1,935	0	0	0	1,935	0	0	0	1,935

正味財産増減計算書(内訳書)

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計							小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	介護予防事業	共通		その他の事業			
光熱水料費	0	0	0	1,910,970	1,897,596	0	0	3,808,566	0	0	0	3,808,566
材料費	0	0	0	36,243,815	50,663,331	0	0	86,907,146	0	0	0	86,907,146
賃借料	0	0	0	7,839,306	2,179,000	0	0	10,018,306	0	0	0	10,018,306
保険料	0	0	0	688,363	0	0	0	688,363	0	0	0	688,363
手数料	0	0	0	2,918,361	191,238	0	0	3,109,599	0	0	0	3,109,599
手数料	0	0	0	2,848,621	191,238	0	0	3,039,859	0	0	0	3,039,859
手数料(保証金)	0	0	0	69,740	0	0	0	69,740	0	0	0	69,740
諸謝金	0	0	0	53,911,360	460,000	0	0	54,371,360	0	0	0	54,371,360
租税公課	0	0	0	22,601,532	247,737	0	0	22,849,269	0	0	0	22,849,269
負担金	0	0	0	872,310	232,400	0	0	1,104,710	0	0	0	1,104,710
委託費	0	0	0	102,498,387	1,587,387	0	0	104,085,774	0	0	0	104,085,774
賞与引当金繰入	0	0	0	13,313,000	5,927,000	0	0	19,240,000	0	0	0	19,240,000
介護予防等支援事業費支出	0	0	0	0	0	17,774,504	0	17,774,504	0	0	0	17,774,504
役員報酬	0	0	0	0	0	94,743	0	94,743	0	0	0	94,743
給料手当	0	0	0	0	0	9,196,678	0	9,196,678	0	0	0	9,196,678
臨時雇用賃金	0	0	0	0	0	432,860	0	432,860	0	0	0	432,860
退職給付費用	0	0	0	0	0	125,000	0	125,000	0	0	0	125,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	2,772,072	0	2,772,072	0	0	0	2,772,072
会議費	0	0	0	0	0	22,147	0	22,147	0	0	0	22,147
旅費交通費	0	0	0	0	0	329,715	0	329,715	0	0	0	329,715
通信運搬費	0	0	0	0	0	403,945	0	403,945	0	0	0	403,945
消耗品費	0	0	0	0	0	638,837	0	638,837	0	0	0	638,837
印刷製本費	0	0	0	0	0	827,668	0	827,668	0	0	0	827,668
賃借料	0	0	0	0	0	1,675,284	0	1,675,284	0	0	0	1,675,284
諸謝金	0	0	0	0	0	306,000	0	306,000	0	0	0	306,000
租税公課費	0	0	0	0	0	949,555	0	949,555	0	0	0	949,555
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,427,212	0	9,427,212
総務管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,427,212	0	9,427,212
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,813,352	0	2,813,352
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,567,412	0	1,567,412
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,037,584	0	1,037,584
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,252,358	0	1,252,358
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57,807	0	57,807
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000	0	2,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,000	0	9,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,000	0	21,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,507,248	0	1,507,248
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,000	0	52,000
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	229,651	0	229,651
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73,000	0	73,000

正味財産増減計算書(内訳書)

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計							小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	介護予防事業	共通		その他の事業			
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,800	0	16,800
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000	0	2,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	136,000	0	136,000
賞与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	650,000	0	650,000
経常費用計	459,661,778	162,060,085	59,810,122	548,788,305	177,105,646	17,774,504	0	1,425,200,440	23,234,701	9,427,212	0	1,457,862,353
当期経常増減額	△151,467	△95,602	△545,475	△19,681,258	△7,471,390	△450,259	4,466,909	△23,928,542	2,274,089	2,040,001	0	△19,614,452
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
固定資産除却損	15	0	0	9	0	0	0	24	0	0	0	24
固定資産除却損	15	0	0	9	0	0	0	24	0	0	0	24
車両運搬具除却損	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
器具備品除却損	15	0	0	8	0	0	0	23	0	0	0	23
経常外費用計	15	0	0	9	0	0	0	24	0	0	0	24
当期経常外増減額	△15	0	0	△9	0	0	0	△24	0	0	0	△24
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	1,061,432	1,061,432	△1,061,432	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△151,482	△95,602	△545,475	△19,681,267	△7,471,390	△450,259	5,528,341	△22,867,134	1,212,657	2,040,001	0	△19,614,476
法人住民税(均等割額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118,500	0	118,500
当期一般正味財産増減額	△151,482	△95,602	△545,475	△19,681,267	△7,471,390	△450,259	5,528,341	△22,867,134	1,212,657	1,921,501	0	△19,732,976
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	568,612,123	6,695,144	28,980,226	0	604,287,493
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	545,744,989	7,907,801	30,901,727	0	584,554,517
II 指定正味財産増減の部												
受取助成金	0	0	0	21,200,400	0	0	0	21,200,400	0	0	0	21,200,400
受取助成金	0	0	0	21,200,400	0	0	0	21,200,400	0	0	0	21,200,400
受取助成金	0	0	0	21,200,400	0	0	0	21,200,400	0	0	0	21,200,400
一般正味財産への振替額	0	0	0	△706,680	0	0	0	△706,680	0	0	0	△706,680
一般正味財産への振替額	0	0	0	△706,680	0	0	0	△706,680	0	0	0	△706,680
当期指定正味財産増減額	0	0	0	20,493,720	0	0	0	20,493,720	0	0	0	20,493,720
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	46,100,000	0	333,400,000	0	379,500,000
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	66,593,720	0	333,400,000	0	399,993,720
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	612,338,709	7,907,801	364,301,727	0	984,548,237

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	土地	46,100,000	0	0	46,100,000
	有価証券（愛知県債）	300,000,000	0	0	300,000,000
	有価証券（国債）	33,375,307	0	0	33,375,307
	定期預金 （三菱東京UFJ信託銀行）	0	0	0	0
	定期預金 （三菱東京UFJ銀行）	24,693	0	0	24,693
	普通預金 （三菱東京UFJ銀行）	0	0	0	0
	基本財産計	379,500,000	0	0	379,500,000
特定資産	退職給付引当資産 普通預金 （三菱東京UFJ銀行）	23,604,319	8,200,000	3,377,187	28,427,132
	有価証券 （愛知県債）	299,550,000	0	0	299,550,000
	減価償却引当資産 普通預金 （三菱東京UFJ銀行）	98,549,077	0	37,002,260	61,546,817
	有価証券 （あいち県民債）	30,000,000	0	0	30,000,000
	有価証券 （愛知県債）	100,000,000	0	0	100,000,000
	特定資産計	551,703,396	8,200,000	40,379,447	519,523,949

2 引当金の明細

賞与引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	38,653,000	40,847,000	38,653,000	0	40,847,000

退職給付引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	327,513,843	36,165,616	3,377,187	0	360,302,272

減価償却引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
減価償却引当金	228,549,077	0	37,002,260	0	191,546,817

財産目録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額			
(流動資産)							
現金預金	現金 預金	手元保管	運転資金及び前日の現金収入	1,251,570			
		普通預金					
		三菱東京UFJ銀行大府支店	運転資金として	165,701,756			
		三菱東京UFJ銀行滝子支店	3月分診療事業にかかる現金収入	585,763			
		三菱東京UFJ銀行大府支店	決算日における健康プラザ指定管理任意事業に係る収入	74,223,270			
	郵便貯金						
	ゆうちょ銀行	複十字シール募金、会員募集、郵送検診用振替口座	95,706				
現金預金合計				241,858,065			
立替金	未収入金 前払金 貯蔵品	大府市、東浦町等補助事業に対する、 利用料金の立替金	大府市、東浦町等の高齢者補助事業に対する、利用料金の 立替金	319,000			
		刈谷市事業委託にかかる委託費他307件の未収額	刈谷市支援事業に対する委託費の未収始め6事業307件分	242,276,017			
		傷害保険料前払い	平成29年度分	147,180			
		購入後未使用の検査材料	検査材料デタミナーL始め168件分	7,200,819			
		その他流動資産合計			249,943,016		
流動資産合計				491,801,081			
(固定資産)							
基本財産	土地	名古屋市中区金山2-211 宅地1筆 145.78㎡	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供 する財産	46,100,000			
	投資有価証券	みずほ証券他1社	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供 する財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源 として1/2ずつ使用している。	333,375,307			
	定期預金	三菱東京UFJ銀行大府支店	〃	24,693			
	基本財産合計				379,500,000		
特定資産	退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行大府支店 大和証券	職員に対する退職金の支払に対する積立資産 〃	28,427,132 299,550,000			
	減価償却引当資産	三菱東京UFJ銀行大府支店 大和証券	固定資産の更新等に対する積立資産 〃	61,546,817 130,000,000			
	特定資産合計				519,523,949		
その他固定資産	建物	本館建物：鉄筋コンクリート造3階建1棟(735.3㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1	公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	21,947,157			
		本館車庫：鉄骨造平屋建1棟(165.36㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(29.81㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(14.9㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		金山車庫：軽量鉄骨造並鉛メッキ銅板葺 平屋建1棟(122.82㎡) 名古屋市中区金山2-211					
		建物付属設備			名古屋市昭和区永金町1-1	〃	4,944,161
		構築物			豊明市春掛町石畑142-20	〃	850,128
		車両運搬具			自動車21台	〃	42,066,614
		器具備品			検診検査器具エアロバイク始め149台 事務用器具パソコン始め72台	〃	27,103,610
		リース資産			タンデムマサ法検査機器1式始め4件	〃	18,734,942
		電話加入権			事業団事務所5回線分	〃	364,000
		ソフトウェア			代謝異常検査管理システム始め11件	〃	2,557,186
		保証金			自動車のリサイクル券	〃	458,190
		その他固定資産合計					119,025,988
固定資産合計				1,018,049,937			
資産合計				1,509,851,018			
(流動負債)							
未払金 預り金	源泉所得税 住民税 社会保険料預り金 その他預り金	委託費他442件に対する未払額	電算システム管理委託費等8事業442件の未払分	74,267,748			
		役員報酬に係る源泉所得税等18件	役員報酬に係る源泉所得税等8事業19件分	1,339,650			
		3月職員住民税	事業団職員82名に係る3月住民税	1,780,900			
		3月末退職職員に係る3月分社会保険料	3月末退職職員9名分の3月分社会保険料	289,857			
		共同体事業に係る預り金	共同体事業に係る預り金				
		複十字シール募金の預り金	複十字シール募金の預り金	27,740,412			
		健康プラザ事業、特定健診保健指導事業及び先天性代謝異 常等検査事業で使用するリース機器		11,908,584			
リース債務(1年以内)	1年以内に支払期限が到来するリース料		40,847,000				
賞与引当金	職員の6月期賞与の当期帰属分						
流動負債合計				158,174,151			
(固定負債)							
リース債務(1年超)	退職給付引当金	1年を超えて支払期限が到来するリース料	健康プラザ事業、特定健診保健指導事業及び先天性代謝異 常等検査事業で使用するリース機器	6,826,358			
		職員の退職金の支払に備えたもの	職員の退職金の支払に備えたもの	360,302,272			
固定負債合計				367,128,630			
負債合計				525,302,781			
正味財産				984,548,237			

財務諸表に対する注記

平成 24 年度より公益法人会計基準(平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

購入時の取得価額によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンスリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

なお、重要性の乏しい取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため「退職手当に関する細則」に基づく一般退職の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	46,100,000	0	0	46,100,000
有価証券	333,375,307	0	0	333,375,307
定期預金	24,693	0	0	24,693
小計	379,500,000	0	0	379,500,000
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	23,604,319	8,200,000	3,377,187	28,427,132
有価証券	299,550,000	0	0	299,550,000
減価償却引当資産				
普通預金	98,549,077	0	37,002,260	61,546,817
有価証券	130,000,000	0	0	130,000,000
小計	551,703,396	8,200,000	40,379,447	519,523,949
合計	931,203,396	8,200,000	40,379,447	899,023,949

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	46,100,000	(46,100,000)	0	—
有価証券	333,375,307	(333,375,307)	0	—
定期預金	24,693	(24,693)	0	—
小 計	379,500,000	(379,500,000)	0	—
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	28,427,132	0	0	(28,427,132)
有価証券	299,550,000	0	0	(299,550,000)
減価償却引当資産				
普通預金	61,546,817	0	(61,546,817)	—
有価証券	130,000,000	0	(130,000,000)	—
小 計	519,523,949	0	(228,549,077)	(327,977,132)
合 計	899,023,949	(379,500,000)	(228,549,077)	(327,977,132)

4 担保に供している資産

なし

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	84,721,261	62,774,104	21,947,157
建物附属設備	40,144,622	35,200,461	4,944,161
構築物	4,126,500	3,276,372	850,128
車両運搬具	249,278,630	207,212,016	42,066,614
器具備品	254,933,290	227,829,680	27,103,610
リース資産	79,604,220	60,869,278	18,734,942
ソフトウェア	35,003,940	32,446,754	2,557,186
合 計	747,812,463	629,608,665	118,203,798

6 保証債務等の偶発債務

なし

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	差 額
基本財産			
愛知県債	300,000,000	351,330,000	51,330,000
国債	33,375,307	39,708,200	6,332,893
特定資産			
愛知県債	399,550,000	400,590,000	1,040,000
あいち県民債	30,000,000	30,042,000	42,000
合 計	762,925,307	821,670,200	58,744,893

※満期保有目的債券であるため、会計処理上、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

8 補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者等	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
愛知県健康づくり振興事業団補助金	愛 知 県	0	7,105,990	7,105,990	0	—
AMED研究事業	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	0	11,041,441	11,041,441	0	—
厚生労働科学研究費補助金	厚 生 労 働 省	0	9,900,000	9,900,000	0	—
IoT 推進のための新産業モデル創出基盤整備事業	経済産業省	0	29,255,873	29,255,873	0	—
厚生労働科学研究費補助金	厚 生 労 働 省	0	1,000,000	1,000,000	0	—
厚生労働科学研究費補助金	厚 生 労 働 省	0	1,400,000	1,400,000	0	—
胸部X線デジタル検診車整備助成金	(公財) J K A	0	21,200,400	706,680	20,493,720	指定 正味財産
合 計		0	80,903,704	60,409,984	20,493,720	—

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	706,680
合 計	706,680

10 重要な後発事象

なし